

## 川崎市内刑法犯認知件数(主な罪種別対前年比)

平成23年12月末における川崎市内の刑法犯認知件数は、12,982件です。  
 前年と比較して-843件(-6.1%)と減少しています。  
 主な罪種別に見ますと、12月末現在増加傾向を示したものは、自動車盗、振り込め詐欺、車上狙い、部品ねらい、ひったくりなどです。

\* 数値は市内警察署の合計値であり平成23年は暫定値です。

	認知件数 (H22年中)	平成14年比	増減率(%)	認知件数 (H23.12月末)	前年同期比	増減率(%)
刑法犯総数	13,825	-16,277	-54.1	12,982	-843	-6.1
路上強盗	5	-59	-92.2	9	4	80.0
空き巣	626	-2,084	-76.9	379	-247	-39.5
ひったくり	232	-892	-79.4	243	11	4.7
自動車盗	138	-282	-67.1	188	50	36.2
オートバイ盗	1,001	-1,643	-62.1	935	-66	-6.6
自転車盗	4,640	-1,801	-28.0	4,423	-217	-4.7
車上ねらい	373	-3,063	-89.1	414	41	11.0
部品ねらい	315	-761	-70.7	353	38	12.1
自動販売機 ねらい	136	-717	-84.1	148	12	8.8
万引き	922	-533	-36.6	762	-160	-17.4
振り込め詐欺	113	/	/	128	15	13.3

※   ~プラスを表しています。

※ 平成14年が刑法犯認知件数のピークであるため、平成14年比を掲載しています。

※ 振り込め詐欺については、平成14年統計値がないため、平成14年比は掲載していません。